

審 議 経 過

（市長）

今日、皆様にご審議いただく総合計画は、本市のまちづくりの最上位計画として位置付けているものであり、本市のこれから4年間の方向性を示す大変重要な計画となっている。

私は、本日は別の公務のため福島県におり、皆様に直接お会いして計画の諮問をお願いすることができないことを残念に思う。委員の皆様におかれては、時代の流れに即した市民目線の計画の策定に向け、ご審議をよろしくお願いしたい。

伊万里市においては、昭和48年に「第1次総合計画」を策定して以来、時代の潮流に対応しながら、概ね10年ごとの長期の視点に立った総合計画を策定してきた。現在は、平成31年3月に策定した8年間の計画である「第6次総合計画」に基づき、将来都市像である「人がいきいきと活躍する幸せ実感のまち 伊万里」の実現に向け、6つのまちづくりの目標を掲げ、計画的な施策の展開に取り組んでいる。一例をあげると、今日の会場である、この大坪コミュニティセンターは、県内で初めて、全国でも例が少ない、コミュニティセンターと保育園の機能を複合化した施設であり、昨年11月に落成式を行った。まちづくりと子育て支援の拠点施設として、住民参加による地域の子育て力の向上をはじめ、コミュニティ活動や世代間交流の場として活用されている。

さて、全国的に進行する人口減少と少子化、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大、スマートフォンの普及等デジタル技術の飛躍的な進歩など、本市を取り巻く社会的、経済的な環境は、4年前の計画の策定時点において想定していた以上に、大きく変化していることから、こうした社会情勢の変化、また市民の新しいニーズにも対応するため、前期基本計画の取組と課題を踏まえ、後期基本計画を策定することとしたところである。この計画は、令和5年度から4年間で取り組むべき主要な施策や方針などを示すものだが、全国の自治体と同様に人口減少への対策が最大の課題となる中、本市においては市内企業の大型投資という強い追い風を受けており、私はこれを絶好の機会と捉えているところである。市長任期の2期目にあたり重点的に取り組む施策として、子育て支援の拡充やデジタル化の推進、産業の振興、伊万里港の更なる発展など、「いまりSTEP UPプロジェクト」と名付け、4つのアクションを掲げているが、これにSDGs達成に向けたアクションを加えて、新たに5つの重点施策として、今回の後期基本計画に位置付けることとしている。

委員の皆様におかれては、各機関や団体の要職につかれています方をはじめ、本市の発展を強く想って一般公募に応募していただいた皆様であり、各方面で日々ご活躍の方ばかりであり、本日からスタートする審議会が、総合計画が目指す将来都市像である「人がいきいきと活躍する幸せ実感のまち 伊万里」の実現へとつながる活発な意見交換の場となるよう、ご協力をお願いします。

(事務局)

会長の選出については、「伊万里市総合計画審議会規則」の第3条の規定により、委員の互選により定めることになっているが、立候補はないか。

ないようであれば、事務局案でいいか。

会長については、前回の第6次総合計画前期基本計画の審議会をはじめ、伊万里市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定懇話会や推進委員会の会長として、本市の地方創生の推進にご活躍いただき、伊万里市政に詳しく経験豊富な、西南学院大学の「戸田 順一郎教授」にお願いしたいと思うが、異議はないか。

(委員)

異議なし

(事務局)

総合計画審議会の会長については、西南学院大学の戸田教授をお願いします。

(会長)

このたび、第6次伊万里市総合計画を調査・審議する審議委員、さらにその会長を仰せ付かり、責任の重さを感じているところである。委員の皆様方のご協力の下、審議会の円滑な運営に全力で取り組んでまいりたいと考えている。よろしくをお願いします。

市長のあいさつにもあったように、今日の社会は、少子高齢化の急速な進展、大規模災害の頻発、そして、経済のグローバル化や高度情報通信ネットワーク社会の進展など、大きな変革期の中にあり、地方は今、人口減少社会といった、これまでに経験したことのない状況に直面している。

このため、限られた資源を計画的かつ効率的に配分する行政運営が一層求められているとともに、市民と行政との協働による地域づくりが重要であると考えている。

この審議会では、これからの8年間のまちづくりの指針となる第6次伊万里市総合計画を審議することになるが、公的機関の要職の方、何よりも市内各団体でご活躍されている皆様とともに、将来の伊万里市の進むべき方向性について考えていただくことは大変意義深く、心強く感じる場所である。

今回の総合計画が、将来において、地域社会の発展と市民の福祉向上を実現するにふさわしい計画となるよう、委員の皆様方の英知を結集し、審議を進めたいと考えている。

皆様のご協力を、重ねてお願い申し上げ、あいさつと代えさせていただきます。よろし

くお願いする。

(会長)

審議会規則の第3条では会長とともに、副会長をおくことになっているので、副会長の選出をお願いする。

副会長も委員の互選により定めることになっているが、副会長についても事務局案を示していただければと思う。

(事務局)

事務局として、副会長は伊万里市区長会連合会の「田中会長」にお願いしたいと思うが、異議はないか。

(委員)

異議なし

(会長)

副会長を田中委員にお願いする。

第6次伊万里市総合計画について、事務局より、説明をお願いする。

(事務局説明)

(委員)

・市が計画しているあと4年間でワクワクするような施策はないか。

(事務局)

・今回は計画では重点施策のところでは少しチャレンジしている施策を盛り込んでるので、是非ご確認していただき、ご意見いただきたい。

(委員)

・施策とかではなく4年後にはディズニーランドができるなど具体的な情報はないか。

(事務局)

・この場で公式に公表することはない。

(会長)

・重点施策や基本構想についてこの場以外で提案する方法はあるのか。

(事務局)

・提案書・意見書があるので、事務局に提出していただきたい。

(委員)

・1つめに住環境の整備の中で今後SUMCOの工場増設に伴う増員があるが、宅地開発や定住者を増やすなど民間と協力しながら、移住・定住者が増えるなど住環境の整備を進める考えがあると思うが、どういう移住施策をうっていくのか。

2つめに教育のことだが、重点施策1での子どもと子育て世代の安心な暮らしをサ

ポートの中では、建物や施設の整備の内容しかなく、子どもにどのような教育をするかなど教育行政についての記載がないように思えるので、次の7次総合計画ではそこを行ってほしい。例えば、保護者が伊万里市に住んでいてよかったと思えたり、他の市に住んでいる人が伊万里市に住みたいと思えるような取組を行ってほしい。例えば子どもに人気があるITエンジニアプログラマーの育成をするなどの高校ができたら他のまちから子どもたちも来てくれて人口増加にもつながると思う。

(事務局)

・住宅施策について詳しくは部会で検討することになるが、リフォームに対する補助金など移住の支援に対する補助金など考えており施策にあげている。

教育について、「施策1」では直接教育行政の内容にはふれておらず、「まちづくりの目標2」で教育行政は取り扱っている。また、デジタル化に向けた人材育成についてもそこに関連している。「重点市施策1 未来を託す子育て応援都市」の教育環境の整備が進むと、親が安心して子どもを学校に通わせることができ、子供たちにとっても安心して学べる場の確保が図れるなど子どもと子育て世代の安心な暮らしにつながっていくことになっている。

(委員)

・分野別施策が28個もあり多すぎるのでこの中で優先順位をつけて取り組んでいくほうが整理つくのではないか。

(事務局)

・この計画の施策体系では分野別施策で事業を網羅することを重視しており、重点施策ではその中で重点的に取り組む施策をピックアップして整理している。

(委員)

・今回の計画は前期計画の4年間だけの振り返りだと思うが、これまでの第1次から第5次までの総合計画の長期的な視線での振り返りは行っているのか。

(事務局)

・第6次の計画を策定する場合は一つ前の第5次の振り返りをして計画策定しており、以前の将来都市像などは踏まえた上で計画してきている。1次計画からは50年ほどたち社会情勢等も大きく変わってきており、そういった形での長期的な振り返りは行っておらず、直近の状況である一つ前の計画を踏まえていくことで徐々に振り返りをしていく形での計画策定となっている。

(会長)

・ほかにいかがか。ないようであれば、次の議題(5)に移らせていただく。

(会長)

・規則第5条により、審査・調査を円滑に行うため、政策、分野ごとの部会を設置して進めたいと思う。部会の構成案を、事務局より配布及び説明をお願いする。

(事務局説明)

【健康福祉部会】加登田委員（部会長）、清水委員、大谷委員、古川委員、松尾委員

【教育文化部会】上野委員（部会長）、西委員、青木委員、山下委員、島田委員

【産業振興部会】藤川委員（部会長）、古賀委員、田代委員、田中（信）委員、
谷口委員

【基盤整備部会】後藤委員（部会長）、川原委員、吉武委員、池永委員

【環境安全安心部会】大串委員（部会長）、田中（啓）委員、池田委員、黒木委員、
石本委員

【新しい協働創造部会】戸田委員（部会長）、山本委員、堀岡委員、村上委員

(会長)

- ・事務局案について、ご異議等はないか。
- ・部会の審議・運営等、大変と思うがよろしく願います。
- ・以上で、第6次総合計画審議会全体の議事を終了する。

以上

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。